

編集後記

東洋大学東洋学研究所紀要『東洋学研究』第六十一号をお届けする。本号は橋本泰元博士記念号である。ここに橋本先生の教授職ご退職に際し、研究業績を称え、長年のご尽力に感謝したい。

本号には東洋学研究所の研究員・客員研究員二十二本の論文を掲載することができた。本号の研究活動報告には、二件の研究所プロジェクトの報告を掲載した。

一 「西洋思想の受容と日本思想の展開―キリシタン時代と明治期以後―」

二 「外国人研究者との連携による東アジア仏教の歴史と思想の解明」以上の研究所プロジェクトは二〇二三年度をもって終了する。内容については各プロジェクトメンバーの今後の掲載に期待される。

本年度、三名の新人スタッフと共に新たな研究所体制を組むことになった。開かれた研究所としての体制にすべく鋭意努力中である。また紀要の過去の冊子も配布しているため、ご希望の方は東洋学研究所までメールにてご一報いただきたい。研究例会はオンライン形式のリモート開催にて活発に行われた。今後は参会者も含め大規模な研究会として維持したい。公開講演会は吉水岳彦氏を講師にお迎えし対面・リモートのハイフレックスで活発な意見交換を行うことができた。この場をお借りして、講演者・発表者の先生方・関係の先生方・研究所スタッフ・参会者の皆様に心より感謝申し上げます次第である。

次年度より新所長のもとで、また東洋学研究所は新たな一歩を踏出することになる。東洋学研究所の研究員も、二〇二五年に向けてま

に新旧交代の時期にかかっており、対面・オンライン両用での研究会表例会・公開講演会、他共同研究の推進など一層、活発な研究所活動への展開を祈念する。

関係各位におかれましては、二年間ご協力を賜りありがとうございます。

(所長 記)

「東洋学研究」第六十一号

二〇二四年二月二十二日印刷

二〇二四年三月一日発行

〔非売品〕

発行者 原田 香織

発行所 東洋学研究所

東京都文京区白山五丁目二十八番二十号

電話 〇三(三九四五)七四八三

製作 共立印刷株式会社

東京都杉並区和田一丁目十四番十三号

電話 〇三(三三八二)一一一一